

明神小だより

銚子市立明神小学校学校便り
VOL.14 令和8年3月6日

令和7年度 学校教育目標 「心豊かに自律できる子供の育成」
『楽しく、面白く、やってみたいをやってみよう!』

6年生を送る会

3月3日(火)に「6年生を送る会」を行いました。各学年の発表では、どの学年も6年生への感謝の気持ちが伝わってきました。明神小の子供たちの良さは、行動の原点が、やらされているものではなく、相手を想う温かい気持ちに支えられているところです。「6年生に楽しんでほしい。」「6年生に喜んでもらいたい。」という気持ちで発表する下級生と、その発表を感謝の気持ちで受け止めている6年生の姿にとっても感動しました。また、職員もこの行事をとおして、子供たちの心を成長させたいと願い、毎日試行錯誤を繰り返しながら準備を進め、子供たちと真剣に向き合ってきました。

当日の閉会行事で、私から子供たちへ、次のような話を送りました。

～．

6年生の皆さん、そして1年生から5年生の皆さん、本日の「6年生を送る会」はいかがだったでしょうか。この会は「送る側」と「送られる側」お互いが感謝の気持ちを伝え合う、とても温かい行事です。

1年生から5年生の皆さんは、担任の先生方と一緒に、6年生への感謝の気持ちをどのように伝えようと、日々一生懸命に準備を重ねてきました。その姿が、先生にはとても輝いて見えました。

6年生の皆さんは、この明神小学校の最高学年として、運動会や市内体育大会、音楽会など様々な行事、日常のVS活動などの場面でリーダーシップを発揮し、下級生のよき手本であり続けてくれました。その姿を見て育った下級生たちが、今日の発表で精一杯の感謝を届けてくれました。感謝の気持ちを伝えることに、上手い下手はありません。どれだけ心を込めて取り組んだか、それがすべてです。今日の会には、皆さんの優しい気持ちがあふれていました。

また、1年生から5年生の皆さんにとっても、この取り組みを通して、学級の友達と力を合わせることに、自分の役割を果たすことの大切さを学ぶことができたのではないのでしょうか。ぜひ、来年度へのよいスタートにつなげてください。

卒業式まで残りわずかです。6年生と過ごせる一日一日を大切に、温かい気持ちで送り出してあげてください。本日は、大変すばらしい「6年生を送る会」をありがとうございました。

～．

今回の「6年生を送る会」は、子供たち同士、教師との一体感を感じられる素敵な行事となりました。

多くの保護者の皆様にご来校いただき、子供たちの発表を温かく見守っていただきましたこと、心より感謝申し上げます。また、終了後の学年保護者会にもご参加いただきありがとうございました。お忙しい中、時間を作ってご参加いただいたことで、学校と家庭が連携してお子様の成長を支えていけることを、大変嬉しく思っております。子供たちが心を込めて準備し、発表できたのも、ご家庭での温かいご支援があつてこそと、深く感謝申し上げます。